

プログラム（第2日目） 12月9日（月）

《 口 演 》

7:10～8:00 サンライズセミナー GBM

座長 西川 亮
共催 久留米大学

「がんワクチン療法の現状と明るい未来」

伊東 恭悟

久留米大学 医学部 免疫・免疫治療学講座

8:00～8:50 口演5 免疫・遺伝子療法

座長 難波 宏樹、橋本 直哉

- O-23 GBM に対する化学療法による低免疫環境に耐性を持つ遺伝子改変 T 細胞療法の開発
独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科 大野真佐輔
- O-24 悪性神経膠腫に対する新規 WT1 ペプチドワクチン療法の臨床試験
高知大学 医学部 脳神経外科 川西 裕
- O-25 進行及び再発悪性神経膠腫に対する VEGFR1/2 ワクチン療法
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 柴尾 俊輔
- O-26 mTOR 阻害薬 Rapamycin は悪性グリオーマに対する免疫療法の効果を増強する
神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 峰晴 陽平
- O-27 Muse 細胞をベクターとするグリオーマの HSVtk 遺伝子細胞治療
浜松医科大学 脳神経外科 難波 宏樹

8:50～9:55 口演6 新たな治療の modality

座長 大西 丘倫、宮武 伸一

- O-28 膠芽腫に対するベバシツマブ・テモゾロミドによる免疫化学療法の効果と問題点
杏林大学 医学部 脳神経外科 永根 基雄
- O-29 悪性脳腫瘍に対するホウ素中性子捕捉療法の現状と未来
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 宮武 伸一

- O-30 初発膠芽腫に対する術後放射線化学療法および自家腫瘍ワクチンを用いた多施設共同試験
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 石川 栄一
- O-31 グリオーマの WT1 ペプチドワクチン療法；バイオマーカーの探索と免疫学的応答
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 橋本 直哉
- O-32 放射線障害に対するベバシズマブ療法 転移性脳腫瘍と髄膜腫の比較
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 古瀬 元雅
- O-33 Prospects for the Re-Irradiation of Recurrent Malignant Brain Tumors
MSKCC Brain Tumor Center Philip Gutin

9 : 55 ~ 10 : 20 Break

10 : 20 ~ 11 : 10 口演7 ACNU, gliadel

座長 隈部 俊宏、澁井 壯一郎

- O-34 再発悪性神経膠腫に対する Temozolomide と ACNU の併用化学療法の第 I/II 相試験
京都医療センター 脳神経外科 青木 友和
- O-35 積極的摘出と ACNU base 化学放射線療法による初発退形成性神経膠腫 147 例の長期治療成績
東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学分野 村垣 善浩
- O-36 悪性神経膠腫に対する BCNU 脳内留置用剤留置後の画像変化と臨床症状
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 大上 史朗
- O-37 悪性神経膠腫摘出術における BCNU Implant (Gliadel Wafer) の使用経験
埼玉医科大学国際医療センター 包括がんセンター 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦
- O-38 Gliadel 留置後の症候性脳浮腫に対する bevacizumab 療法
倉敷中央病院 脳神経外科 福井 伸行

11 : 10 ~ 11 : 55 招待講演3 Glioma

座長 藤巻 高光

エーザイ・ノーベルファーマスponsoredセッション
「Personalized Neurooncology in the Elderly Patients」
Wolfgang Wick
University of Heidelberg
German Cancer Research Center

12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 2

座長 倉津 純一

共催 一般財団法人 化学及血清療法研究所

「PTEN リン酸化修飾異常による発がん機構」

森下 和広

宮崎大学 医学部 機能制御学講座 腫瘍生化学分野

13:00 ~ 13:30 定期総会

18:30 ~ 20:30 懇親会

《 ポスターセッション 》

21:00 ~ 21:30 ポスターセッション 17 Glioma New Strategy 1

座長 田中 実

- P-99 REIC/Dkk-3 遺伝子発現アデノウイルスと cilengitide の併用による抗腫瘍効果の検討
岡山大学大学院 脳神経外科 島津 洋介
- P-100 悪性グリオーマに対する腫瘍溶解ウイルス療法における血管新生関連因子の発現
岡山大学大学院 脳神経外科 岡 哲生
- P-101 iPS 細胞を使用した自殺遺伝子療法に ROCK 阻害薬が与える効果についての検討
浜松医科大学 脳神経外科 山崎 友裕
- P-102 悪性神経膠腫に対する non-replicating oncolytic vector therapy の開発
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 松田 真秀
- P-103 がん治療用ウイルス (G47 Δ) とマイクロ RNA 阻害を併用した悪性グリオーマ治療の開発
東京大学 医科学研究所 先端がん治療分野 伊藤 元一
- P-104 G47 Δ を用いた嗅神経芽細胞腫の臨床試験
東京大学医科学研究所附属病院 脳腫瘍外科 田中 実

21:30 ~ 22:00 ポスターセッション 18 Glioma New Strategy 2

座長 戸田 正博

- P-105 悪性グリオーマに対するウイルス療法に伴う腫瘍免疫機構の解析
京都大学 医学部 脳神経外科 村田 大樹
- P-106 Glioma に対する EGFRv3 キメラ抗原受容体発現 T 細胞療法と lenalidomide 併用による効果
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 倉光俊一郎

- P-107 Podoplanin に対するキメラ抗原受容体を発現させた T 細胞の作製
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 椎名 諭
- P-108 ヒト樹状細胞に対するテモゾロミドの効果
関西医科大学 脳神経外科 岩田 亮一
- P-109 悪性神経膠腫に対する樹状細胞と腫瘍細胞の融合細胞を用いた免疫療法の治療成績
東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 脳神経外科 赤崎 安晴
- P-110 再発膠芽腫に対する腫瘍電場療法 (Tumor Treating Fields) の経験
柏葉脳神経外科病院 脳神経外科 岡村 達憲

22:00 ~ 22:30 ポスターセッション 19 Glioma New Strategy 3

座長 夏目 敦至

- P-111 非天然型アミノ酸付加 - BSH の BNCT 用新規ホウ素キャリアーとしての有用性の検討
大阪医科大学付属病院 脳神経外科学教室 二村 元
- P-112 ホウ素中性子捕捉療法による悪性神経膠腫の予後不良因子打開の可能性
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 川端 信司
- P-113 中性子捕獲反応後組織に生じる DNA 二本鎖切断の γ H2AX による検出
京都大学 原子炉実験所 粒子線腫瘍学 近藤 夏子
- P-114 Malignant brain tumor に対する Tomotherapy-IMRT による全脊髄照射
木沢記念病院 中部療護センター 脳神経外科 三輪 和弘
- P-115 頭蓋底、上位頸椎脊索腫に対する重粒子線治療
放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院 小藤 昌志
- P-116 Ribavirin の悪性神経膠腫に対する抗腫瘍効果の検討
日本大学 医学部 脳神経外科学系 神経外科学分野 荻野 暁義

22:30 ~ 23:00 ポスターセッション 20 Glioma New Strategy 4

座長 大上 史朗

- P-117 Mesenchymal type GBM に対する Notch 阻害剤の有効性
金沢大学 脳神経外科 田中 慎吾
- P-118 悪性グリオーマに対する NSAIDs の抗腫瘍効果の in vitro における検討
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科学講座 片山 耕輔

- P-119 Temozolomide 含有 Fibrin glue の抗腫瘍効果 —皮下腫瘍モデルでの検討—
熊本大学医学部附属病院 脳神経外科 穴井 茂雄
- P-120 悪性脳腫瘍に対する Drug Repositioning (DR) に基づく新規抗浸潤薬の研究開発
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 細胞生理学 道上 宏之
- P-121 IcG 組み込み型 nano particle による Rat glioma model の光線力学療法
千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学 篠崎 夏樹
- P-122 超音波併用薬物送達法の開発
東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野 眞野 唯

21 : 00 ~ 21 : 30 ポスターセッション 21 神経腫瘍 治療 4

座長 吉本 幸司

- P-123 当院の神経腫瘍症例における IDH1 遺伝子変異の検討
東京女子医科大学 脳神経外科 齋藤 太一
- P-124 Grade2 glioma では IDH1 変異が化学療法に対する予測因子となりうる
東京女子医科大学 医学部 脳神経外科 岡本 沙織
- P-125 膠芽腫における遺伝子発現解析の意義 —膠芽腫治療に対して有用な情報を与えるか—
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 吉本 幸司
- P-126 当院における悪性神経腫瘍に対するカルムスチン脳内留置用剤の使用経験
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 山崎 浩司
- P-127 当院におけるカルムスチン脳内留置用剤を使用した悪性神経腫瘍症例の検討
藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 林 拓郎
- P-128 high grade glioma に対するギリアデル脳内留置用剤の使用経験
群馬大学医学部附属病院 菅原 健一

21 : 30 ~ 22 : 00 ポスターセッション 22 神経腫瘍 治療 5

座長 武笠 晃丈

- P-129 神経腫瘍における術中迅速免疫染色を用いた組織診断の臨床的重要性
秋田大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 笹嶋 寿郎
- P-130 悪性グリオーマ長期生存例における晩期高次脳機能障害
京都大学医学部附属病院 脳神経外科 牧 貴紀

- P-131 超高齢神経膠芽腫患者に対するテモダール放射線治療の適応
 国立病院機構九州医療センター 臨床研究センター 脳神経外科 秦 暢宏
- P-132 高齢者膠芽腫に対する temozolomide を用いた集学的治療成績
 京都大学医学研究科 高橋 由紀
- P-133 高齢者における悪性神経膠腫の治療成績の検討
 愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 末廣 諭
- P-134 高齢者膠芽腫に対する MGMT メチル化を指標とした個別化治療多施設共同第 II 相試験
 埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 白畑 充章

22:00 ~ 22:35 ポスターセッション 23 神経膠腫 治療 6

座長 新田 雅之

- P-135 Low Grade Glioma の悪性転化に関わる因子の検討
 東京女子医科大学 脳神経外科 新田 雅之
- P-136 Low grade glioma における放射線療法の臨床意義
 名古屋大学 脳神経外科 山本 高士
- P-137 Low grade glioma の再発診断と手術治療の役割
 獨協医科大学 脳神経外科 植木 敬介
- P-138 Oligo-glioma の発生機序に関する検討
 順天堂大学 医学部 脳神経外科 鈴木まりお
- P-139 1p/19q codeleted glioma における予後因子の検討
 慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 林 佐衣子
- P-140 悪性グリオーマに対する抗てんかん薬とテモゾロミド併用における血液毒性の検討
 中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 佐藤 憲市
- P-141 テモゾロミド併用放射線治療と維持療法におけるリンパ球減少
 滋賀医科大学 医学部 藤本 優貴

22:35 ~ 23:05 ポスターセッション 24 症例 4

座長 荒川 芳輝

- P-142 小脳半球に発生した intermediate pilomyxoid astrocytoma の 1 例
 中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 浅野目 卓

- P-143 中枢性神経細胞腫の臨床経過
 (財) 田附興風会 北野病院 脳神経外科 寺田 行範
- P-144 Cerebellar ganglioglioma の臨床病理学的検討
 京都大学 医学部 脳神経外科 森田 康平
- P-145 治療抵抗性を示し播種再発をきたした松果体部胚細胞性腫瘍の一例
 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 宮村 冨
- P-146 19歳で頭蓋内に26歳時に卵巣に発症し、治療後2児を出産した胚細胞腫瘍症例
 聖隷浜松病院 脳神経外科 稲永 親憲
- P-147 脳室内腫瘍を合併し水頭症をきたした結節性硬化症の一例
 東京医科大学茨城医療センター 脳神経外科 福原 宏和

21:00 ~ 21:30 ポスターセッション 25 幹細胞 1

座長 園田 順彦

- P-148 IDH 遺伝子変異陽性 Grade 3 グリオーマにおける幹細胞マーカー CD133 の発現
 東北大学病院 脳神経外科 園田 順彦
- P-149 膠芽腫の放射線壊死組織中にみられるグリオーマ幹細胞様細胞
 熊本大学 医学部 脳神経外科 篠島 直樹
- P-150 放射線治療後の悪性神経膠腫における腫瘍血管傷害と腫瘍幹細胞の増殖
 東京医科歯科大学 脳神経外科 田村 郁
- P-151 グリオーマ幹細胞薬剤耐性化機序の解明とテモゾロミドの治療効果の向上
 近畿大学 医学部 脳神経外科 吉岡 宏真
- P-152 膠芽腫細胞における interferon-beta の未分化性抑制効果
 日本大学 医学部 脳神経外科 山室 俊
- P-153 悪性神経膠腫培養細胞を用いての Evi1 蛋白質の機能解析
 宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 水口 麻子

21:30 ~ 22:00 ポスターセッション 26 幹細胞 2

座長 横上 聖貴

- P-154 マウス神経幹細胞とグリオーマ幹細胞における Evi1 の機能解析
 宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 横上 聖貴

- P-155 グリオーマ幹細胞の放射線治療時における代謝変化
慶應義塾大学 医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 藤田 聡
- P-156 グリオーマ幹細胞におけるエネルギー代謝の多様性
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 柴尾 俊輔
- P-157 脳腫瘍幹細胞様細胞に対する 5-ALA PDT 感受性評価
大阪医科大学 脳神経外科 木村 誠吾
- P-158 脳腫瘍幹細胞モデルに対する共刺激因子 CD40 免疫治療の開発
東北大学大学院 神経外科学分野 長南 雅志
- P-159 PC12 細胞における神経突起伸長に関する SIRT1 の働き
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科 杉野 寿哉

22 : 00 ~ 22 : 30 ポスターセッション 27 転移性脳腫瘍 1

座長 中洲 庸子

- P-160 転移性脳腫瘍に対する治療とその予後に関する検討
大阪大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 平山 龍一
- P-161 当科における原発巣別にみる転移性脳腫瘍の特徴と治療成績
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英
- P-162 肺癌脳転移に対する集学的治療：RPA classification, EGFR-mutation による検討
静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一
- P-163 非小細胞肺癌の転移性脳腫瘍に対する driver oncogene を標的とした個別化治療の展望
近畿大学 医学部 脳神経外科 奥田 武司
- P-164 非小細胞肺癌原発巣と脳転移巣におけるプロテオーム解析及び候補タンパクの validation
名古屋大学 脳神経外科 辻内 高士
- P-165 転移性脳腫瘍に対する摘出術＋全脳照射後の長期生存者：白質変化と機能
県立静岡がんセンター 脳神経外科 中洲 庸子

22 : 30 ~ 23 : 00 ポスターセッション 28 転移性脳腫瘍 2

座長 中洲 敏

- P-166 全脳照射後に治療を要した、大きな転移性脳腫瘍に対する CyberKnife 治療
関東脳神経外科病院 サイバーセンター 佐藤 浩央

- P-167 最近 5 年間でシスプラチンを用いて治療した脳腫瘍の 20 例
長崎大学病院 脳神経外科 吉田 光一
- P-168 小脳橋角部の類上皮嚢腫から生じた扁平上皮癌の一例
亀田総合病院 腫瘍内科 成田健太郎
- P-169 脈絡叢に生じた原発不明の転移性腺癌の一例
聖マリアンナ医科大学 医学部 脳神経外科 小野寺英孝
- P-170 外科的摘出および定位放射線治療が有用であった転移性滑膜肉腫の 1 例
総合病院岡山市立市民病院 脳神経外科 大谷 理浩
- P-171 当施設における放射線誘発脳腫瘍
福島県立医科大学 市川 優寛
- P-172 演題取り下げ

21:00 ~ 21:30 ポスターセッション 29 画像 1

座長 成相 直

- P-173 PET 検査を用いた神経膠腫に対する治療の有用性
香川大学 医学部 脳神経外科 三宅 啓介
- P-174 星細胞系腫瘍における Thallium SPECT と Methionine-PET の集積範囲の比較検討
岐阜大学 脳神経外科 中山 則之
- P-175 PET DNA 合成能診断薬剤 4DST の脳腫瘍に対する臨床研究の現状報告
東京医科歯科大学 脳神経外科 成相 直
- P-176 CHO-PET を用いた初発 glioma の解析と Gd 造影効果の関係
木沢記念病院 中部療護センター 脳神経外科 米澤 慎悟
- P-177 神経膠腫におけるメチオニン PET と分子マーカーのとの相関についての検討
国立病院機構 大阪医療センター 脳神経外科 埜中 正博
- P-178 頭蓋内病変におけるメチオニン PET の評価の仕方について : normal control について
北斗病院 脳神経外科 池田 英敏

21 : 30 ~ 22 : 00 ポスターセッション 30 画像 2

座長 別府 高明

- P-179 18F-FRP170 PET における膠芽腫内トレーサ高集積部と低集積部の組織学的特性の比較
岩手医科大学 脳神経外科 別府 高明
- P-180 異なる 2 台の PET 装置による MET、FDG の SUV 値と脳腫瘍 T/N 比の比較検討
木沢記念病院 放射線技術部 山田 裕一
- P-181 松果体実質性腫瘍におけるソマトスタチン受容体イメージング
京都大学 医学部 脳神経外科 永井 靖識
- P-182 WT1 ペプチドワクチン療法における MRI を用いた画像評価法の検討
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 千葉 泰良
- P-183 多発造影病変を有する膠芽腫の生物学的特徴に関する検討
金沢大学 脳神経外科 吉川 陽文
- P-184 Glioma の悪性度診断における ASL の有用性の検討
広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 野坂 亮

22 : 00 ~ 22 : 35 ポスターセッション 31 画像 3

座長 伊東 民雄

- P-185 悪性神経膠腫経過観察における multiboxel MRS、MRI 灌流画像、拡散強調画像の有用性。
長崎大学 医学部 脳神経外科 鎌田 健作
- P-186 Temozolomide 時代の膠芽腫再発様式
順天堂大学医学部附属練馬病院 脳神経外科 菱井 誠人
- P-187 悪性神経膠腫のテモゾロミド・放射線治療後早期の治療反応性と予後に関する検討
仙台医療センター 脳神経外科 金森 政之
- P-188 神経膠芽腫における CD166 発現と subventricular zone との関係—再発形式と予後への影響
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己
- P-189 血管芽腫と転移性脳腫瘍の鑑別：拡散強調画像と拡散係数の相違
広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 高安 武志
- P-190 当院における脳幹部神経膠腫の MRS と組織学的悪制度との相関関係と予後予測因子の検討
聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 内田 将司

P-191 Pilocytic astrocytoma の多様性 ～画像所見を中心に～

産業医科大学 脳神経外科 山本 淳考

22:35～23:05 ポスターセッション 32 PCNSL 4

座長 秋元 治朗

P-192 眼脳リンパ腫症候群 ～眼科医と脳腫瘍医の連携が予後改善に寄与する～

東京医科大学 医学部 脳神経外科 秋元 治朗

P-193 中枢神経系 histiocytic tumor の臨床病態

岡山大学 医学部 脳神経外科 馬越 通有

P-194 中枢神経系原発 T 細胞リンパ腫とリンパ腫様肉芽腫症の鑑別診断に苦慮した 1 例

秋田大学大学院 脳神経外科 小田 正哉

P-195 頭蓋内に多発転移を来した多発性骨髄腫の 1 例。

北海道厚生連 帯広厚生病院 脳神経外科 木村 友亮

P-196 関節リュウマチに対する MTX 治療開始後に中枢神経系の悪性リンパ腫を発症した 2 例

神戸大学医学部附属病院 脳神経外科 水川 克

P-197 ランゲルハンス組織球症の 3 例

秋田大学大学院 医学研究科 脳神経外科 高橋 和孝

21:00～21:48 デジタルポスターセッション 3 手術 他 3

座長 出口 誠

DP-13 神経画像と生理学的検査を組み合わせた手術支援を用いた DNT 患者のてんかん手術

木沢記念病院・中部療護センター、岐阜大学連携大学院脳病態解析学分野 篠田 淳

DP-14 術中 MRI における拡散強調画像の有用性の検討

山形大学 医学部 脳神経外科 櫻田 香

DP-15 当院における経実質的内視鏡的生検術の適応とその特徴について

山口大学 医学部 脳神経外科 出口 誠

DP-16 神経内視鏡による頭蓋内腫瘍生検の確実かつ安全な手術手技の検討

東京医科大学八王子医療センター 脳神経外科 深見真二郎

DP-17 OTA にて摘出し得た小脳虫部上方の RGNT の 1 例

東京女子医科大学 脳神経外科 清水 篤

DP-18 外向性に発育した延髄 pilomyxoid astrocytoma の1手術例

秋田大学大学院 脳神経外科 小野 隆裕

21:48 ~ 22:36 デジタルポスターセッション4 手術 他4

座長 菅野 洋

DP-19 von Hippel-Lindau 病に伴う中枢神経系血管芽腫の外科治療

横須賀市立市民病院 脳神経外科 菅野 洋

DP-20 手術・放射線治療・ICE 化学療法で治療した SPINAL MIXED GERM CELL TUMOR の一例

東京大学医学部附属病院 脳神経外科 柳澤 俊介

DP-21 診断に苦慮している側脳室三角部腫瘍性病変の一例

東京女子医科大学 脳神経外科 成合 康彦

DP-22 Trastuzumab 髄注が奏功した ”poor prognosis” 癌性髄膜炎患者の一例

川崎市立川崎病院 片山 真

DP-23 蝶形骨に発生した軟骨芽細胞腫の1例

埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍外科 内田 栄太

DP-24 脳内偽腫瘍の鑑別：ロザイ・ドルフマン病の2例

和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 深井 順也